

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2015年5月12日
信託期間	2015年5月12日から2021年4月28日（当初、2025年5月12日）までです。
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として、残存期間が7～10年程度のカナダ国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行い、信託財産の成長を目指します。カナダ国債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。
主要運用対象	7～10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり） ・7～10年カナダ国債ラダー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 7～10年カナダ国債ラダー・マザーファンド ・カナダ国債を主要投資対象とします。
投資制限	7～10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり） ・株式への実質投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 7～10年カナダ国債ラダー・マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年5月、11月の11日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版） 繰上償還

第12期

償還日 2021年4月28日

7～10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「7～10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり）」は、信託約款の規定に基づき、2021年4月28日をもちまして繰上償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7-（為替ヘッジあり）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		カナダ10年国債 利回り (参考指数)	公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産額 総
		税金 分配	込金 騰落				
(設定日) 2015年5月12日	円 10,000	円 —	% —	% 1.8200	% —	% —	百万円 1
第1期(2015年11月11日)	10,254	30	2.8	1.7070	96.0	—	299
第2期(2016年5月11日)	10,394	30	1.7	1.3150	102.8	—	253
第3期(2016年11月11日)	10,212	30	△ 1.5	1.4290	100.0	—	249
第4期(2017年5月11日)	10,079	30	△ 1.0	1.6390	96.3	—	1,658
第5期(2017年11月13日)	9,746	30	△ 3.0	1.9690	98.3	—	2,250
第6期(2018年5月11日)	9,381	30	△ 3.4	2.3970	98.4	—	1,891
第7期(2018年11月12日)	9,242	30	△ 1.2	2.5050	98.6	—	1,394
第8期(2019年5月13日)	9,750	30	5.8	1.7330	98.3	—	944
第9期(2019年11月11日)	9,745	30	0.3	1.5810	99.0	—	943
第10期(2020年5月11日)	10,432	30	7.4	0.5820	99.9	—	707
第11期(2020年11月11日)	9,354	30	△ 10.0	0.7760	93.4	—	0
(償還日) 第12期(2021年4月28日)	(償還価額) 9,009.27円		△ 3.7	1.5620	—	—	0

* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

* 基準価額の騰落率は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率-売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		カナダ10年国債 利回り (参考指数)	公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	騰落率	騰落率			
(期首)2020年11月11日	円 9,354	% —	% 0.7760	% 93.4	% —
11月末	9,420	0.7	0.6790	91.5	—
12月末	9,406	0.6	0.7110	92.5	—
2021年1月末	9,354	0.0	0.8150	93.0	—
2月末	8,981	△ 4.0	1.4600	94.1	—
3月末	9,052	△ 3.2	1.5330	—	—
(償還日)2021年4月28日	(償還価額) 9,009.27円	△ 3.7	1.5620	—	—

* 騰落率は期首比です。

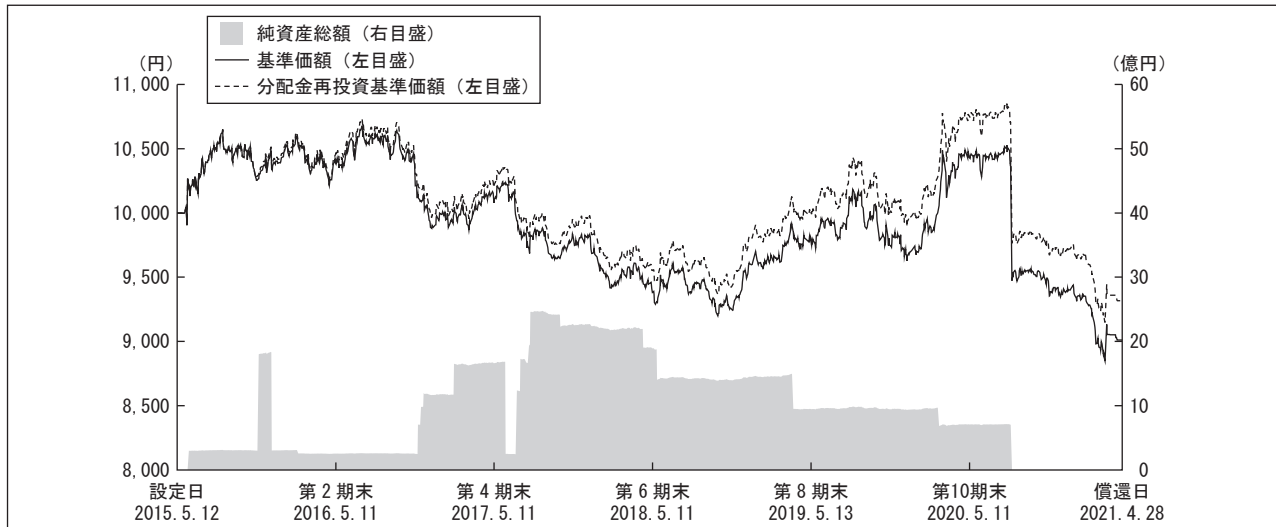
* 先物組入比率は、買建比率-売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド マザー7-（為替ヘッジあり）

運用経過

【基準価額等の推移】



* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

* 当ファンドにはベンチマークはありません。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

設定日：10,000円

償還日：9,009円27銭（既払分配金 330円）

騰落率：△6.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンドへの投資を通じて、主として、残存期間が7～10年程度のカナダ国債に投資し、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行いました。（上昇要因）

債券からのインカムゲインや債券価格の上昇によるキャピタルゲインが、主な基準価額の上昇要因となりました。

（下落要因）

為替ヘッジによるヘッジコストなどが、主な基準価額の下落要因となりました。

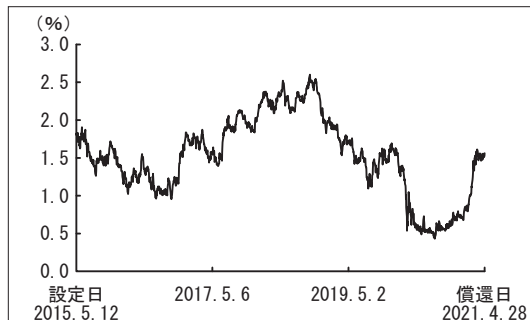
7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり）

【投資環境】

カナダ国債相場は上昇し金利は低下しました。設定日から2016年後半にかけてはBOC（カナダ銀行）による低金利政策が続いたことなどから金利は低下基調となりました。2016年後半には米大統領選挙でのトランプ氏の勝利などを受けて金利はグローバルに上昇する展開となり、2017年にはBOCによる利上げの実施やカナダの堅調な経済指標などを背景に金利の上昇が継続しました。また2018年後半にかけてもBOCによる利上げは継続し、USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）の合意などもあり、金利の上昇基調は続きました。しかし2018年後半から、グローバルな景気減速懸念が意識され、BOCが利上げに対して慎重な姿勢を強めたことなどから、金利は低下基調となりました。また2020年に入ると新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や原油相場の下落などから金利はさらに低下しました。2021年の前半には新型コロナウイルスのワクチンの普及に対する期待感などから金利は上昇する展開となりました。

カナダドル円相場は、2015年から2016年後半にかけて原油相場の下落などを背景に大きく下落し、その後はもみ合う展開となりました。

カナダ10年国債利回りの推移



【ポートフォリオ】

■ 7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり）

主要投資対象である7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンドを運用期間を通じて組み入れました。また、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

その後、2021年4月の償還に向けたマザーファンドの債券売却に合わせ為替ヘッジをすべて解消し、キャッシュ化したマザーファンドを売却して、2021年4月28日に繰上償還いたしました。

■ 7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

設定来の騰落率は、+0.3%となりました。

残存期間が7~10年程度までのカナダ国債に投資し、残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるように維持しました。

その後、2021年4月の償還に向けて組入債券を全売却し、2021年4月27日に繰上償還いたしました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。カナダ10年国債利回りを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしております。

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7-（為替ヘッジあり）

【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第1期～第11期の各期において30円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年11月12日～2021年4月28日		
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.218%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,243円です。
（投信会社）	（9）	（0.101）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（9）	（0.101）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（1）	（0.015）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	61	0.658	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（61）	（0.658）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	81	0.875	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

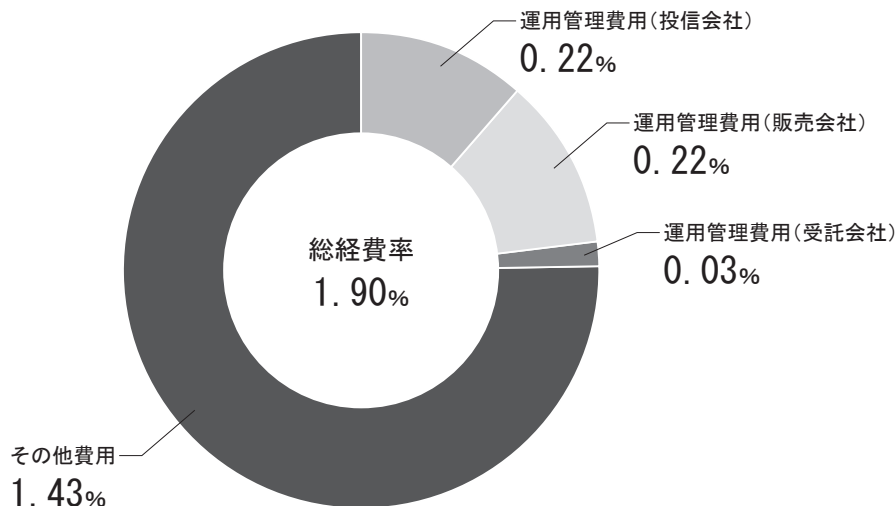
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7ー（為替ヘッジあり）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.90%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2020年11月12日から2021年4月28日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 927	千円 930

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7-（為替ヘッジあり）

利害関係人との取引状況等

（2020年11月12日から2021年4月28日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2020年11月12日から2021年4月28日まで）

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高（元本）	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

組入資産の明細

2021年4月28日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

■親投資信託残高

	期首（前期末）	償 還 時	
	口 数	口 数	評 価 額
7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド	千口 927	千口 -	千円 -

投資信託財産の構成

2021年4月28日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	千円 902	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	902	100.0

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7-（為替ヘッジあり）

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年4月28日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産 コ ー ル ・ ロ ー ン 等	902,882円 902,882
(B) 負 債 未 払 信 託 報 酬	1,955 1,955
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	900,927
元 本	1,000,000
償 還 差 損 益 金	△ 99,073
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,000口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C/D)	9,009.27円

*元本状況

期首元本額	1,000,000円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	0円

*元本の欠損

99,073円

損益の状況

自2020年11月12日
至2021年4月28日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1円
支 払 利 息	△ 1
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 32,470
売 買 益	39,005
売 買 損	△ 71,475
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,955
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 34,426
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 54,355
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 10,292
(配 当 等 相 当 額)	(33,281)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 43,573)
(G) 計 (D+E+F)	△ 99,073
償 還 差 損 益 金 (G)	△ 99,073

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド ーメープル7-（為替ヘッジあり）

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年5月12日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年4月28日		資産総額	902,882円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	1,955円
				純資産総額	900,927円
受益権口数	1,000,000口	1,000,000口	0口	受益権口数	1,000,000口
元本額	1,000,000円	1,000,000円	0円	1万円当り償還金	9,009.27円

■毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	292,411,495	299,839,655	10,254	30	0.30
第2期	244,149,957	253,777,413	10,394	30	0.30
第3期	244,149,957	249,328,107	10,212	30	0.30
第4期	1,645,777,488	1,658,701,258	10,079	30	0.30
第5期	2,309,302,702	2,250,587,763	9,746	30	0.30
第6期	2,016,639,515	1,891,773,157	9,381	30	0.30
第7期	1,509,015,653	1,394,704,305	9,242	30	0.30
第8期	968,431,885	944,238,500	9,750	30	0.30
第9期	968,431,885	943,700,322	9,745	30	0.30
第10期	678,202,320	707,529,147	10,432	30	0.30
第11期	1,000,000	935,353	9,354	30	0.30

償還金のお知らせ

1万円当り償還金（税込み）	9,009円27銭
---------------	-----------

■償還金のお支払いについて

償還金のお支払いは償還日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

償還時の個別元本超過額について、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収されます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

運用報告書

繰上償還

償還日：2021年4月27日

(第12期：2020年11月12日～2021年4月27日)

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、2021年4月27日をもって繰上償還いたしました。ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	2015年5月12日から2021年4月27日（当初、無期限）までです。
運用方針	主として、残存期間が7～10年程度のカナダ国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行い、信託財産の成長を目指します。
主要運用対象	カナダ国債を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資は行いません。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		カナダ10年国債 利回り (参考指数)	公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産額
	期騰	期中落率				
(設定日) 2015年5月12日	円 10,000	% —	% 1.8200	% —	% —	百万円 2
第1期(2015年11月11日)	9,388	△ 6.1	1.7070	97.0	—	3,755
第2期(2016年5月11日)	8,955	△ 4.6	1.3150	97.8	—	3,683
第3期(2016年11月11日)	8,352	△ 6.7	1.4290	97.9	—	3,395
第4期(2017年5月11日)	8,798	5.3	1.6390	97.8	—	3,493
第5期(2017年11月13日)	9,221	4.8	1.9690	97.9	—	2,975
第6期(2018年5月11日)	8,625	△ 6.5	2.3970	98.2	—	2,560
第7期(2018年11月12日)	8,697	0.8	2.5050	96.6	—	2,090
第8期(2019年5月13日)	8,845	1.7	1.7330	97.8	—	1,441
第9期(2019年11月11日)	9,084	2.7	1.5810	95.2	—	1,440
第10期(2020年5月11日)	9,238	1.7	0.5820	98.7	—	1,081
第11期(2020年11月11日)	9,621	4.1	0.7760	97.8	—	279
(償還日) 第12期(2021年4月27日)	(償還価額) 10,028.94円	4.2	1.5290	—	—	2

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		カナダ10年国債 利回り (参考指数)	公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	騰落	騰落率			
(期首)2020年11月11日	円 9,621	% —	% 0.7760	% 97.8	% —
11月末	9,612	△ 0.1	0.6790	97.7	—
12月末	9,709	0.9	0.7110	97.6	—
2021年1月末	9,721	1.0	0.8150	97.5	—
2月末	9,642	0.2	1.4600	97.3	—
3月末	10,076	4.7	1.5330	—	—
(償還日)2021年4月27日	(償還価額) 10,028.94円	4.2	1.5290	—	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

設定日：10,000円

償還日：10,028円94銭

騰落率：+0.3%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

債券からのインカムゲインや債券価格の上昇によるキャピタルゲインが、主な基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

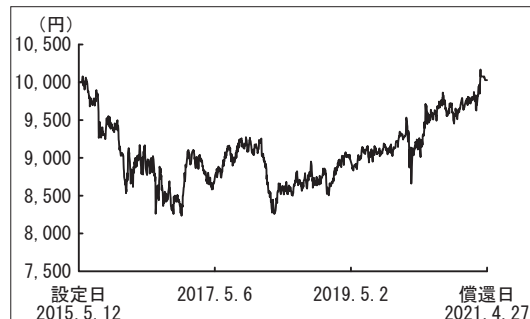
対円でのカナダドルの下落などが、主な基準価額の下落要因となりました。

【投資環境】

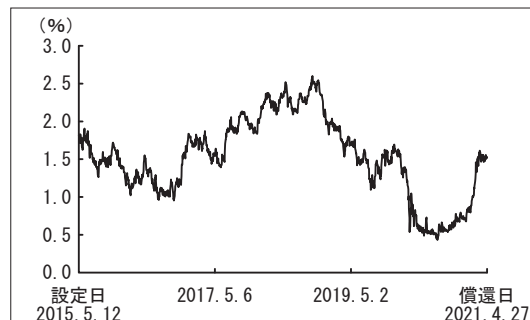
カナダ国債相場は上昇し金利は低下しました。設定日から2016年後半にかけてはBOC（カナダ銀行）による低金利政策が続いたことなどから金利は低下基調となりました。2016年後半には米大統領選挙でのトランプ氏の勝利などを受けて金利はグローバルに上昇する展開となり、2017年にはBOCによる利上げの実施やカナダの堅調な経済指標などを背景に金利の上昇が継続しました。また2018年後半にかけてもBOCによる利上げは継続し、USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）の合意などもあり、金利の上昇基調は続きました。しかし2018年後半から、グローバルな景気減速懸念が意識され、BOCが利上げに対して慎重な姿勢を強めたことなどから、金利は低下基調となりました。また2020年に入ると新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や原油相場の下落などから金利はさらに低下しました。2021年の前半には新型コロナウイルスのワクチンの普及に対する期待感などから金利は上昇する展開となりました。

カナダドル円相場は、2015年から2016年後半にかけて原油相場の下落などを背景に大きく下落し、その後はもみ合う展開となりました。

基準価額の推移



カナダ10年国債利回りの推移



7～10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

【ポートフォリオ】

設定来の騰落率は、+0.3%となりました。

残存期間が7～10年程度までのカナダ国債に投資し、残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるように維持しました。

その後、2021年4月の償還に向けて組入債券を全売却し、2021年4月27日に繰上償還いたしました。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年11月12日～2021年4月27日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	1円 (1)	0.014% (0.014)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	1	0.014	

期中の平均基準価額は9,752円です。

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2020年11月12日から2021年4月27日まで)

■公社債

			買付額	売付額
外国	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 3,188

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

主要な売買銘柄

(2020年11月12日から2021年4月27日まで)

■ 公社債

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
	金 額		金 額
—	千円 —	CANADIAN GOVERNMENT 2 06/01/28 CANADIAN GOVERNMENT 2.25 06/01/29 CANADIAN GOVERNMENT 1.25 06/01/30	千円 94,542 93,214 92,114

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2020年11月12日から2021年4月27日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2021年4月27日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

投資信託財産の構成

2021年4月27日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	千円 2,049	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,049	100.0

7-10年カナダ国債ラダー・マザーファンド

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年4月27日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	2,049,935円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,049,935
(B) 負 債	1
未 払 利 息	1
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,049,934
元 本	2,044,019
償 還 差 損 益 金	5,915
(D) 受 益 権 総 口 数	2,044,019口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C/D)	10,028.94円

*元本状況

期首元本額	290,476,183円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	288,432,164円

*元本の内訳

7-10年カナダ国債ラダー・ファンド・メンバー7- (為替ヘッジあり)	849,972円
7-10年カナダ国債ラダー・ファンド・メンバー7- (為替ヘッジなし)	1,194,047円

損益の状況

自2020年11月12日
至2021年4月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,778,906円
受 取 利 息	1,779,271
支 払 利 息	△ 365
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,908,762
売 買 益	22,579,811
売 買 損	△ 17,671,049
(C) そ の 他 費 用	△ 32,138
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	6,655,530
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 11,003,950
(F) 解 約 差 損 益 金	4,354,335
(G) 計 (D+E+F)	5,915
償 還 差 損 益 金 (G)	5,915

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。